



大森六中だより

令和5年 4月号
大田区立大森第六中学校
統括校長 菅野 哲郎
TEL 3726-7155

一期一会

去る3月17日(金)、晴天の下で卒業証書授与式を挙行了しました。区議会議員と地域教育連絡協議会委員の皆様を来賓に迎え、卒業生保護者と2年生が体育館に入り、1年生は各教室でリモートにより実施しました。卒業生97名はこの日までに全員が進路を決定し、第74期生としてこの学び舎を巣立ちました。感染症対策として様々な制約があった中でも、持続可能な社会を創る担い手として学んだ力を、これから先、さらに伸ばし、活躍されることを期待しています。

そして4月7日(金)に12校の小学校から122名の新入生を迎えて入学式を挙行了しました。緊張の面持ちで、整然と式に臨む姿から、中学校生活への期待が感じられます。

そんな新入生に対して、本校の教育目標について次のようにお話ししました。

「気品のある生徒」とは、着飾ることなく、内面の美しさが表れる様子です。その「内面」を磨くには、例えば人に何かを貰うことよりも、人に何かを与えることを常に考える。人に与える「何か」とは、例えば、チョットした思いやりでも、感謝の一言でも構いません。

「実力のある生徒」の「実力」の意味は、単に知識や技能を身に付けるだけでは足りません。身に付けたそれらを、様々な機会に人の役に立つように使いこなすことができるようになって、はじめて「実力」といえます。

六中だよりはHPからも
ご覧いただけます。



「様々な機会」については式辞では詳しく述べませんでした。例えば幼い頃は家の手伝いから始まり、学級活動、学年・学校行事、地域活動と、成長とともに活動範囲は広がります。出来れば将来、国際レベルで発揮できる実力を身に付けられることを皆さんに期待しています。

「健康の優れた生徒」の「健康」は、まず体の健康として、睡眠と食事と運動の三つを大切にするように心掛けるとともに、寛容と公平の精神を身に着けるなど、心の健康も心掛けてください。

本校はユネスコスクールとして認定されてから12年目となります。※1 地球が幾何級数的な人口増加や経済発展により、食料不足や資源の枯渇、環境汚染や気候変動の危機に直面し、持続可能な社会のために、国際的に協調して行動を起こすことが求められている今、2015年に国連で採択されたSDGsの17の目標(本校は独自に3つ加えて20の目標)と169のターゲットへの真摯な取組が求められています。本校では、引き続き、これらの課題に向き合い、解決に向けた意欲を育み、より多くの人々と協力して行動する力を培っていきます。

関係者の皆様には今年度も引き続き、ご支援ご協力をお願いいたします。

※1 ダイアモンド社刊行「ローマクラブ『人類の危機』レポート 成長の限界」参照

第 77 回 入学式

4月7日（金）、122名の新入生が本校に入学しました。中学校生活に期待と不安を抱えながら、生徒たちは自分のクラスの教室に入っていました。体育館で行われた入学式では、生徒たちは緊張した様子で歩いていましたが、呼名のときは元気のよい声で返事をする様子が見られました。それぞれの目標をもって、本校で楽しい学校生活を送ってほしいです。



クラス開き

週が明け、中学校生活がスタート！緊張した面持ちで担任の話を聞く1年生。自己紹介では希望する部活や趣味、特技などを発表しました。学校が始まって1週間、少しずつ友達の輪が広がってきています。



新入生歓迎式

4月10日(月)の2校時に新入生歓迎式が行われました。生徒会のみなさんが時間をかけて丁寧に作った動画で、校内案内や委員会紹介が行われました。先輩たちのおもてなしの気持ちと、六中のホスピタリティを感じる会となりました。



部活動説明会

同日5・6校時、1年生に向け2、3年生が部活動の紹介を行いました。限られた時間の中で説明と実演をし、各部活アピールをしました。

